



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

横浜ウェブ

第203号

事業報告

若年層を対象とした普及・啓発事業について

昨年度から、若年層を対象に、手話通訳者や要約筆記者の仕事について興味を持っていただくため、いくつかの取組みをはじめていきます。

横浜公園で開催された「2022 ホッチポッチミュージックフェスティバル(令和4年10月23日)」等イベント会場にて普及活動をおこなった他、社会福祉協議会主催の手話入門講座でお話させていただきました。



3月20日(月)には、明治学院大学にご協力いただき、学内の学生サポートセンターに登録している学生さんを対象に「聴覚障害者情報提供施設って？～手話通訳者・要約筆記者派遣事業について～」をテーマに2時間の講演を行いました。当日はオンライン(ZOOM)参加を含め、約25人にご参加いただき、横浜市の通訳者制度の概要など、若手の現役手話通訳者からお話ししました。質疑応答では、「手話通訳者になるための勉強方法は？」「コーディネートの仕事とは？」「若い通訳者が求められる分野は？」などなど、積極的な質問がありました。こちらの大学では、聴覚障害の学生向けに手話通訳・要約筆記の派遣調整を行っていることもあり、地域の通訳者派遣制度に関心のある学生が多いと感じました。

今年度も同様の機会を設け、横浜市聴覚障害者協会とも連携しながら、手話通訳、要約筆記に関心のある若年層の拡大に努めていきます。その他、下記の周知チラシ(①②)も作成しました。配布、配架などご希望がありましたら、横浜ラポールまでご連絡ください。

① 「手話通訳者」ってどんな仕事？ ～「手話通訳者」になるためには～

② 「要約筆記者」ってどんな仕事？ ～「要約筆記者」になるためには～

**「手話通訳者」ってどんな仕事？
～「手話通訳者」になるためには～**

初めまして！私は横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設の子です。皆さんが要約筆記者のことを知ってほしいので発信したいと思っています。
「要約筆記者」がどんな仕事をしているのかを知りたいと思います。

「手話通訳者」ってどんな仕事？
聴覚に障害のある人、聴覚に障害のある人と聴覚に障害のない人のコミュニケーションをサポートする仕事です。日本語と手話、どちらも使える手話通訳者になることで、意思伝達を可能にします。

手話通訳者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

「手話通訳者」に質問してみました！

私たち手話通訳者です

Q1: 「手話通訳者」ってどんな仕事？
A1: 日本語と手話を両方使えること
Q2: 「手話通訳者」になるためには？
A2: 日本語と手話を両方使えること
Q3: 「手話通訳者」になるためには？
A3: 日本語と手話を両方使えること

手話通訳者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

手話通訳者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

手話通訳者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

手話通訳者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

TEL: 043-475-2057

**「要約筆記者」ってどんな仕事？
～「要約筆記者」になるためには～**

初めまして！私は横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設の子です。皆さんが要約筆記者のことを知ってほしいので発信したいと思っています。
「要約筆記者」がどんな仕事をしているのかを知りたいと思います。

「要約筆記者」ってどんな仕事？
聴覚に障害のある人、聴覚に障害のある人と聴覚に障害のない人のコミュニケーションをサポートする仕事です。日本語と手話、どちらも使える要約筆記者になることで、意思伝達を可能にします。

要約筆記者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

「要約筆記者」に質問してみました！

私たち要約筆記者です

Q1: 「要約筆記者」ってどんな仕事？
A1: 日本語と手話を両方使えること
Q2: 「要約筆記者」になるためには？
A2: 日本語と手話を両方使えること
Q3: 「要約筆記者」になるためには？
A3: 日本語と手話を両方使えること

要約筆記者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

要約筆記者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

要約筆記者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

要約筆記者になるには？
A1: 日本語と手話を両方使えること
A2: 日本語と手話を両方使えること
A3: 日本語と手話を両方使えること

TEL: 043-475-2057

手話通訳者研修が始まりました

令和5年度手話通訳者研修が、5月の1年次研修を皮切りにスタートしました。

今年度の手話通訳者研修は、昨年同様「登録1・2年次」「全体研修(要約筆記合同1回)」「課題別(派遣場面、実技(読みとり・聞きとり)」の3つの柱になっています。また今年度は、課題別研修の1つ(事例検討)を、全体研修同様、横浜市非常勤手話通訳者の業務研修と位置づけることにしています。各研修の状況については、この紙面で報告していきます。



(1年次研修の一コマ)

要約筆記者研修が始まりました



令和5年度の要約筆記者現任研修が、5月10日(水)からスタートしました。

初回の5月は、新たに統一試験に合格された方や他都市から転入された新規登録者の方(手書き2名、パソコン6名)の紹介から始まりました。新規登録者の方は、1年次研修を受講され6月から順次派遣の現場に出ています。

現任研修では、久しぶりの実技研修に集中して取り組みました。「話の幹がしっかり捉

えられるように取り組みたい」「主述のねじれが起きないように、簡潔にまとめる」など、各自が自身の課題に向き合い、気持ちが引き締まる初回となりました。

5月から2月までの1年間、手書き・パソコンそれぞれ全9回(うち2回は合同研修)の研修を予定しています。実技研修はもちろん、対人支援や裁判員裁判についての講義も予定しています。

聴覚障害者災害対策救援横浜市域本部の活動について

聴覚障害者災害対策救援横浜市域本部(以下:市域本部)は、横浜市域の聴覚障害当事者及びその関係者への災害時の支援・救援に関する活動をおこなうことを目的として、(一社)横浜市聴覚障害者協会を中心に、横浜市中途失聴難聴者協会、横浜市手話通訳者協会、横浜市要約筆記者協会、情報提供施設の5団体により2018年に発足し、啓発用リーフレットの作成や学習会開催等の活動をしてきましたが、その後のコロナ禍により実質活動休止となっていました。

令和5年2月8日、約3年ぶりに会議が招集され、改めて会の目的等を確認、課題を共有しました。5月26日には令和5年度第一回の委員会が開催され、作成が保留になっていた市域本部の要綱案について協議しました。今後は、8月末に予定されている横浜市総合防災訓練(港北区)の出展や、その他の活動について検討を進めていくことになっています。

参加報告

浜の会茶話会に参加しました



5月15日(月)、西区福祉保健活動拠点フクシアにて浜の会(主催:神奈川ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」、協力:横浜市聴覚障害者協会)主催の茶話会が開催され、職員1人が訪問しました。今回の茶話会は、ろう者6人が参加し、参加者とスタッフで様々な世相を話題に、大変盛り上がっていました。

茶話会の最後に、時間を取っていただき、情報提供を行いました。まずはNET119です。以前から登録している方はNET119を新しく再登録、まだの方は新規登録を、とお話しました。参加者の中には、すでに新しいNET119に登録済みの方もおり、自分のスマホを使って他の参加者に使い方を教えてくださる様子も見られました。

もう一つの情報提供は、電話リレーサービスについてです。登録希望の方には登録を支援しました。今後も、情報提供のために、浜の会茶話会に参加していきたいと思えます。

関東ろうあ者相談員連絡会に参加しました

5月19日(金)、関東ろうあ者相談員連絡会総会が東京都障害者福祉会館にて開催されました。会員21人の参加があり、当施設からは3人が参加しました。総会では代表挨拶、新会員の紹介、令和4年度総会の事業報告や会計報告、今年度の事業計画、新代表、新事務局、監事が選出され、最後に情報交換を行いました。

今年度は、総会を含めて4回、事例検討、講演会などの研修会を開催する予定です。



らぽらいん@横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設
公式アカウントをご存じですか?ご登録をお願いします。



横浜ラポール
聴覚障害者情報提供施設
LINE公式アカウント
らぽらいん



横浜ラポール聴覚障害者情報提供のお知らせ、手話動画などを不定期にお知らせします。

☆らぽらいんにて発信される情報の内容について☆

聴覚障害者情報提供施設の事業に関するお知らせや横浜市からの情報などを、テキストや写真、手話動画で発信しています。

【最近発信した情報】

NET119の登録のお知らせ、横浜ラポール字幕付き舞台ご来場のお礼、手話通訳申込に関するお願い、ゴールデンウィーク中の営業について、コロナワクチン接種のお知らせなど

案内リーフレットをリニューアルしました！



新規事業(遠隔手話通訳や LINE ビデオ通話による相談、聞こえの相談など)を追加しました。
 情提の受付に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。



出た！データ！

(5月末までの累計)

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

内容	手話通訳	要約筆記	合計	昨年同月	相談事業	実件数	対応数
医療・保健	936	14	950	899	医療	28	44
司法	4	0	4	11	職業	11	16
教育・保育	204	0	204	163	教育	0	0
労働・雇用	110	0	110	132	住宅	14	39
社会生活	192	4	196	176	生活	59	83
自己啓発	31	17	48	54	福祉	43	53
福祉推進	120	110	230	272	法律	5	6
介護保険	351	0	351	318	聞こえ	16	17
他都市	6	6	12	10	合計	176	258
合計	1,954	151	2,105	2,035	昨年同月	195	248
昨年同月	1,856	179	2,035				

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

手話	回数	2	参加人数	27	自主制作作品数	8
要約筆記	回数	9	参加人数	31		

- | | | |
|---|---|--|
| <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> 8 横聴協との合同会議 9 神奈川県センター訪問 10 R4 年度事業 役員説明 10 要約筆記現任研修 12 ラポールの日 実行委員会 15 浜の会茶話会参加 16 要約筆記1年次研修 19 関東ろうあ者相談員連絡会総会 (東京都港区) 20 手話課題別研修 22 衛生委員会 23 市立ろう特別支援学校運営協議会 23 川崎情文との協議(情提協議会関係) 23 要約筆記1年次研修 | <ul style="list-style-type: none"> 26 災害救援横浜市域本部会議 29 手話1年次研修 29 ブラッシュアップ研修講師打合せ (オンライン) <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ラポールの日 実行委員会 2 業者打合せ(サインージ関係等) 6 要約筆記1年次研修 6 職場代表者説明 8 階層別研修(1級) 8 業者打合せ(館内ネット環境関係等) 9 横浜市、浜難聴との協議 12 手話1年次研修 13 職員研修(救急法) 13 県内派遣窓口会議(オンライン) | <ul style="list-style-type: none"> 13 県議会通訳説明会(オンライン) 13 視聴覚機器点検 14 要約筆記現任研修 18 全スポ説明会 19 聞こえの相談事業運営委員会 19 手話2年次研修 20 関東ろうあ者相談員連絡会打合せ (オンライン) 22 ラポールの日 実行委員会 22 全聴情協理事会(山梨県甲府市) 23 全聴情協総会・大会(〃) 23 出前講座(上菅田地域ケアプラザ) 24 通訳者全体研修 25 出前講座(日限山老人会) 26 衛生委員会 |
|---|---|--|

横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》

発行日:令和5年6月30日

発行者:(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 TEL.045-475-2057 FAX.045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>